

サポステ・学校連携推進事業



サポステ・学校連携推進事業とは・・・（平成25年度新規事業）

不登校・中退者の若者が「自分らしい」社会自立ができるよう

サポステと学校が連携し、切れ目のない支援をすることを目的とした事業です。

本事業は栃木県の推薦により厚生労働省に認定された支援事業です。



学校との連携による3タイプの個別相談

ご本人の状況に合わせて、3つの相談場所をご用意しています。

- 1、サポステに来所いただく「サポステ相談」
- 2、専門相談員が学校にお伺いしての「学校相談」
- 3、ご自宅にお伺いする「訪問相談」

その後、以下のプログラムや対象者にあった専門機関と連携を取った支援を継続します。



若者の継続的自立に向けたプログラム

相談プログラムにおいて、本人の自主性を尊重した支援計画を専門相談員（担当制）とつくり、個人から集団へのプログラムへと移行してゆきます。まずは、自由性の高い居場所（フリースペース）への定期通所を目標とし、その後、本人がプログラムを選択し継続的自立に向けた、自信、社会性、資格、学力等を育ててゆきます。



学校からの利用の流れ

1 学校から支援対象者へサポステの情報提供

2 学校と支援対象者との利用合意

3 学校または支援対象者から、
サポステへの利用問い合わせ・予約相談
Tel.0285-25-7002 (担当：藤田)



* 保護者、本人からの問い合わせは、「学校からの紹介」とおっしゃっていただくとスムーズで

サポステ・学校連携イメージ

